

# Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて！～

## 分身ロボットカフェ

先日、ALSなどの難病を抱える人がロボットを遠隔操作して運営する「分身ロボットカフェ」を体験してきました。これはロボット研究者の吉藤オリィ氏の発案で、同氏の講演を聴くこともできました。自身の引きこもりや体調不良などによる孤独経験からテクノロジーが生まれ、これが働き方改革や障害者雇用につながったそうです。



ロボットはAIではなく、「パイロット」と呼ばれる人が遠隔で操作し、注文を取って席まで商品を運んでくれます。パイロットさんは寝たきりの障害者などで、私の席の担当者は鹿児島に住む女性でした。そう、遠隔操作のため、住んでいる場所もそれぞれなのです。このロボットも最初はオリィ氏自身の顔にしていたそうですが、本人曰く「評判が悪くて…」とのこと(笑)。そのため、現在では写真のようにロボットらしい風貌ですが、これはこれで愛嬌があり、手を振ってくれるなど仕草も可愛いです。

パイロットさんの中には50代男性もおり、「子どもたちが寄ってきてくれるのが嬉しくて。だって、おっちゃんには誰も寄ってきてくれませんから」と笑わせてくださいました。社会の可能性を拓げる、素晴らしい事業であると感じました。

しゃっちょうは行く！



メディアセレスクール  
ファウンダー

児島 恵美子